

(様式 2)

令和5年 4月 24日

女性の就農環境改善計画

(令和5年度女性の就農環境改善支援事業)

実施するメニュー (該当に○)	第4の(1) (施設等確保の取組)	○
	第4の(2) (グループの新たな取組)	

1 地域取組主体の概要

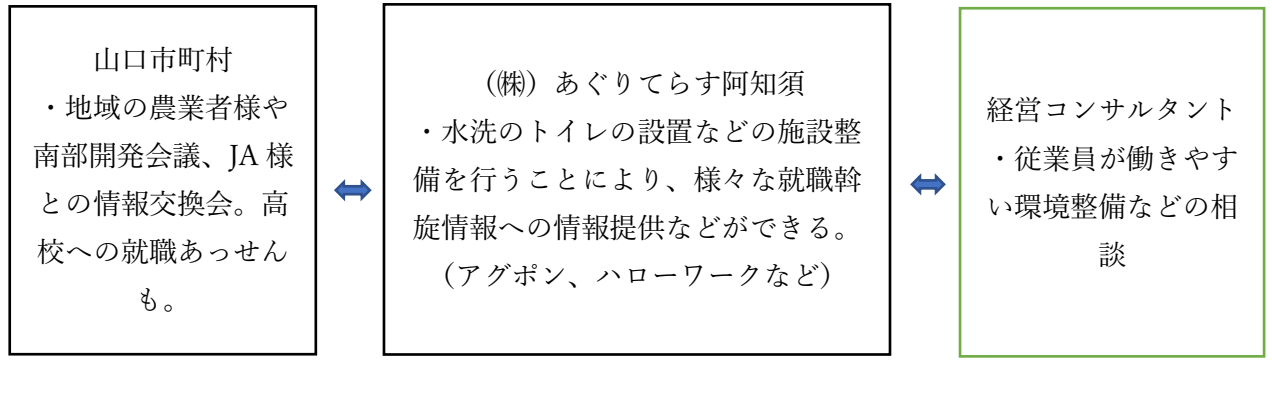
名称	(株)あぐりてらす阿知須	
所在地	山口県山口市阿知須 1517-1	
代表者	長尾 誠大	
主な組織の事業内容(注)	<ul style="list-style-type: none">・ 事業内容：農産物等の生産及び加工・ 従業員：13名(うち女性7名)・ 経営規模：70ha(品目：米45ha、里芋2.4ha、ニンニク1.6ha、大根2ha、大豆7ha、麦12ha)・ 農業関連事業：自社で生産した農産物を使用し加工品を生産(もち米でかき餅、大根で寒漬け等)・ 期間フレックス制を導入(夏期は6時に入社し、13時を目安に退社)	女性農業者の 人数：6

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

2 事業実施体制

代表取締役が総責任者となり、休息・託児スペースの設置を進めていく。一方で、取締役が自社HPとインスタグラムの担当者として女性が活躍している現状や働きやすい環境などを発信し、新たな雇用に繋げていく。

また、県が主催する女性農業者の勉強会や地元の食品産業者などで構成する団体に積極的に参加して情報交換・発信に務めるほか、社労士に指導を仰ぎ、社内規則や昇給の基準などの作成を進めていく。



(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画（実績）

(1) 地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題（注）

【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】

- ・高齢化による離農者の増加とともに、耕作面積が年々拡大するとともに、加工事業も年々売上が拡大傾向にあり、積極的に女性の雇用を増やしていきたい。
- ・一方で、近年の資材・エネルギー価格の高騰などから、時給などを含めた労働環境の整備への投資することが難しく、女性の確保が難しい状況となっている

【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性（既存の施設等の利用状況を含む）】

- ・女性従業員のうち、全員が加工と農業の両部門に従事。
- ・休憩所はあるが男女兼用で広さが16㎡と狭いため、使用せずに自分の車で食事や休憩を取る人もいる。
- ・また、男女兼用のため汗をかいても着替えなどができず、働き辛いとの声が挙がっている。
- ・今後の事業拡大へ向けて、女性専用の休憩・託児スペースを確保し、安心感を与えることにより離職率の減少や子育て世代の雇用が期待できる。

【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】

・令和5年度中に、新しい農産加工場を建設し、既存品の増産と新商品の投入を計画している。手先が器用で細やかな配慮ができる女性の増員が必須の課題となっており、他産業並みの働きやすい職場環境の整備が急務となっている。

(注) (2)、(3)の取組に係る具体的な課題を記載する。

(2) 女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画(実績)

確保する施設等の区分		①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他					
区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する 女性農業 者(注2) の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
④ 男女別休憩スペース兼託児スペース	R5.7	農地を転用予定(3500㎡)	1	6	3111	2827	
計			1	6	3110	2827	

(注1) 「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

(注2) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された者を含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事する者とする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。(3)において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画(実績)

取組区分		①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他					
区分番号 (注1)	時期	内容	実施 回数	参加する 女性農業	事業費 (千円)	国庫補助金	備考

				者の人数			
計							

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

【事業成果及び今後の展開】

※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載

※区分番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開

4 本事業を活用した取組計画 (注)

時期	取組内容・回数	備考
	<p>【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組（既存の取組を含む）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 求人サイトなどを利用した積極的な求人活動。 ・ 労働時間と休日は、雇用就農者の希望に対応できる体制を整えている。 ・ JAや山口市が主催する農業体験や農大生や農高生の職場体験を積極的に受け入れている。 ・ 県が主催する農業女子を対象とした勉強・研修会への参加を促し、会社外での女性ネットワークの形成に取り組んでいる。 ・ 個々人で得意なこと、不得意なことをリスニングし、次の作業への情報交換や効率のいい実施の仕方を試行錯誤しながら 	

	<p>ら行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型特殊車両（農耕者限定）や中型免許（コンバインの運搬）の取得を全額会社負担で行っている。 <p>【本事業を活用した取組の実施方針】</p> <p>弊社は、農業と加工の両部門とも売上が年率二桁ペースで拡大しており、今後も拡大が見込まれる。特に加工部門は新工場の建設によってさらに拡大ペースの加速が見込まれ、手先の器用で細やかな配慮ができる女性の雇用を進めていきたい。</p> <p>【具体的に実施する取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社HPを立ち上げて採用情報を掲載する。 ・インスタグラムを活用した求人活動を展開する。 ・社労士等の指導を仰ぎ、社内規則等を整備し、働きやすい環境を整備する。 ・就農フェアなどへの出展（年2回） ・農大や農高などへの求人活動。（2校） 	
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

（注）3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

5 女性農業者確保の目標（注）

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数（注）	事業実施年度	2人
	事業実施翌年度	3人
	合計	5人
（女性農業者の新規確保人数の内訳）		
自営農業就業者 人、雇用就農者 2人、 アルバイト等 3人		

（注）事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

（参考）

<p>上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画 （第4の（1）「施設等確保の取組」ののみ記載）</p>
<p>【事業実施年度】 （取組予定業務） 農業と加工商品の生産 （採用時期） 令和5年4月～令和5年10月 （人数） 2人</p>
<p>【事業実施翌年度】 （取組予定業務） 農業と加工商品の生産</p>

(採用時期)	令和6年4月～令和7年3月
(人数)	3人

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。